



アシバツナギ ステンめっき 据置タイプ

仮設足場接続金具
(壁つなぎ 雄ネジW1/2-12控え金具)

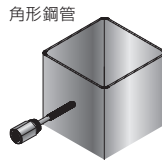
■施工例



等辺山形鋼



リップ溝形鋼



角形鋼管

New ABWSタイプは、鉄下地1.6～3.2mmに対応させて開発した高強度を誇る高級ドリルネジです。

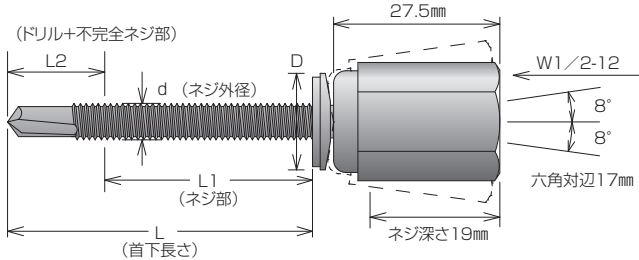
高ナットおよびネジ部は、耐食性に優れたステンめっき仕上げです。
ステンめっきとは、自動車関連では実績のある合金めっき方法です。
赤錆発生まで2,000時間以上(塩水噴霧試験)という抜群の耐食性能です。

外壁材はALCパネル(ALC板)、ECP(押出成形セメント板)、金属断熱パネル等の目地を介して(隙間も含めて)図のように締結します。

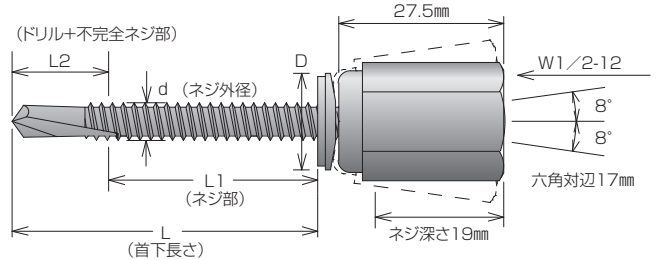
△外壁材及び締結材の間にネジが立つ別の建材がある場合(雌ネジが形成)締結材にはねじ込みが出来ません。

先に外壁材等に(締結材は除く)6.5mmの穿孔をして下さい。

■寸法図(縮尺4/5)



New ABWS-51 細目ネジ



ABWS-51 粗目ネジ

付属ビット四角No3&十字No2
六角対辺6.35mm



高ナットカーリング部最大引張強度
19,613N(2,000kgf)

高ナットは、緊締されているが360度方向に8度傾いても自由に回転します。

高ナット部、ネジ部:スチール+ステンめっき
ボンデッドワッシャー:SUS304+シール材ネオプレーン

品番	適用壁厚 (mm)	適用下地・厚 (mm)	d×L (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	D (mm)
New ABWS-26 P1.0細目ネジ	10	鉄下地・1.6～3.2	6.0×26	10	16	19
New ABWS-51 P1.0細目ネジ	35	鉄下地・1.6～3.2	6.0×51	35	16	19
New ABWS-76 P1.0細目ネジ	60	鉄下地・1.6～3.2	6.0×76	39	16	19
ABWS-26 P1.8粗目ネジ	10	鉄下地・1.6～3.2	6.2×26	10	16	19
ABWS-51 P1.8粗目ネジ	35	鉄下地・1.6～3.2	6.2×51	35	16	19
ABWS-76 P1.8粗目ネジ	60	鉄下地・2.3～4.5	6.2×76	39	16	19

(注)適用壁厚=壁材厚mm+下地間の隙間mm (注)New ABWSタイプ、ABWSタイプのL寸法76は半ネジ

価格は1本単価/円

商品コード	品番	価 格	入 数	J A N コード
711864	New ABWS-26 P1.0細目ネジ	414	400(50本×8)	4582537313724
711865	New ABWS-51 P1.0細目ネジ	435	400(50本×8)	4582537313748
711866	New ABWS-76 P1.0細目ネジ	473	400(50本×8)	4582537313762
711861	ABWS-26 P1.8粗目ネジ	414	400(50本×8)	4560270423832
711862	ABWS-51 P1.8粗目ネジ	435	400(50本×8)	4560270423856
711863	ABWS-76 P1.8粗目ネジ	473	400(50本×8)	4560270423870

品番	New ABWS-26, 51, 76	ABWS-26, ABWS-51	ABWS-76
最大引張強度 N(kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 1.6t 3,100N(316kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 1.6t 3,099N(316kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t 4,864N(496kgf)
t=下地厚(mm)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t 7,100N(724kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t 4,992N(509kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t 5,943N(606kgf)
	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t 9,600N(978kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t 6,188N(631kgf)	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 40×40 4.5t 14,220N(1,450kgf)

- △(社)仮設工業会編の足場工事マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して下さい。
△許容荷重=最大引張強度÷安全率(法令の定め・施工現場の環境を考慮し安全率は2.0以上を目安に下さい。)
△外壁材とアシバツナギのナット部は、過剰な締め付けによるトラブルを防ぐため僅かな隙間を設けて締結して下さい。
△引張強度≒圧縮強度ですが、極力曲げ方向の荷重負担のない状態で壁つなぎの接続をして下さい。
△推奨工具は回転専用スクレイドライバーです。14.4V以上の機種で毎分1,300～1,700回転で締結して下さい。
△推奨工具以外のインパクトレンチ・インパクトドライバーでは、適正な穴加工・ネジ加工が行えず強度の保証は致しかねます。
△下地が厚い場合でネジ加工がスムーズに行えない場合は、回転を下げてトルク調整をして締結して下さい。
△付属の専用ビットは四角No3側を必ず使用して下さい。
△専用ビット及び推奨工具以外での使用では、ネジ頭のリセス及びビットの破損を招き施工トラブルが生じます。
△アシバツナギの締結は、下地に対し直角に施工して下さい。
△壁つなぎの雄ネジ部に傷や錆等のままで、接続しないで下さい。
△推奨工具を使用せず下穴を別工具で穴あけ加工しての締結では、記載の最大引張強度は得られません。
△製品は改良の為、予告なく変更することがありますのでご了承下さい。



開発販売元



イイファス株式会社 / (株)シグテックファスナー 製造元

ご注文・お問い合わせは、メール sales@iifas.jp FAX 0120-20-4969
北海道北広島市大曲工業団地1丁目2番地6

図の著作権および所有権はイイファス株式会社が所有しております。
Copyright © IIFAS CO., LTD. All Rights Reserved.

